

1/25  
(月)

## 『旅色』で長島特集 女優の西田尚美さんがPR

旅行をテーマにした電子雑誌『旅色』で長島町が特集されることが決まり、1月25、26日の2日間、町内各地で撮影がありました。

撮影は女優の西田尚美さんをはじめ、ディレクターやカメラマンなどスタッフ約20人が参加。案内役の西田さんがブーゲンビリアの丘やうずしおパーク、黒之瀬戸だんだん市場などを散策して、長島の魅力を引き出しました。

西田さんは「夏に咲くブーゲンビリアを見てよかった。長島町の景色を楽しみたい」と話しました。撮影された長島特集は現在、インターネット上で公開中です。



撮影に臨む西田さん

©旅色

1/29  
(金)

## 商工会女性部が医療用手袋寄贈 医療従事者のために



川添町長へ手袋を手渡す坂口部長(写真右から2人目)

1月29日、長島町商工会女性部が町に医療用ゴム手袋3,000枚を寄贈しました。

同女性部が新型コロナウイルス感染症対策の医療資材として役立ててもらおうと申し出たものです。

同日、町商工会で行われた贈呈式で、同部員らは「最前線でコロナと戦う医療従事者の皆さんの力になりたい」と話しました。

ゴム手袋は町内の医療施設に配布され、診療などで活用されています。

1/29  
(金)

## 長島研醸がコロナ打撃の飲食店応援 ジャガイモに終息の思い込め

1月上旬から下旬にかけて、長島研醸有限会社は県内や水俣市の飲食店約800店舗に特産品の赤土バレイショを贈りました。

これは同社が、新型コロナウイルス感染症の影響で消費が落ち込んだ飲食店を元気付けるために企画したものです。取引のある事業者を中心に、バレイショ3キに手書きの手紙を同封した段ボール860箱を配布しました。

長山正盛代表取締役は「飲食店に少しでも笑顔が戻ってくるように思いを込めてジャガイモを届けた。早く皆が楽しく飲めるようになる日が来ることを願う」と話しました。



特産品で元気付けたいと話した長山代表取締役(写真左)